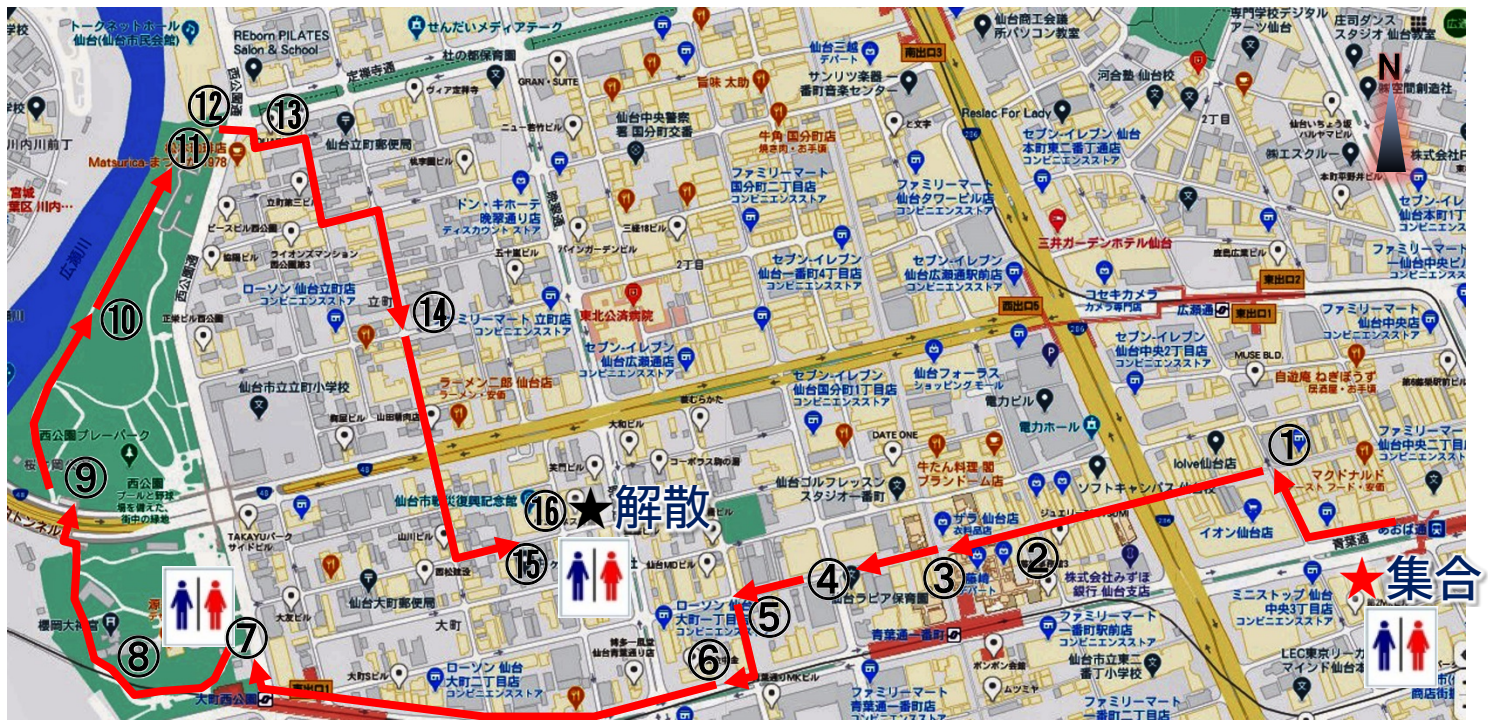




昭和20年(1945)の仙台空襲爆撃中心点からスタートし、街中に残る戦前の痕跡、空襲で残った建物や樹木、記念碑をめぐる。復興のシンボルとなった定禅寺通と街の発展を見てきたケヤキに思いを馳せます。

コース▼



100m © Google

- ① 仙台空襲爆撃中心点(MPI)●印(戦前)
- ② カルトン食堂(仙台会館)跡
- ③ 明治生命保険跡・藤崎・旧大内屋
- ④ 芭蕉の辻・仙台市電痕跡●
- ⑤ 西欧館(REAL Style 仙台店)●
- ⑥ 晩翠草堂●室内見学(予定)
- ⑦ 西公園の銀杏●と遠藤庸治紀功碑
- ⑧ 仙台市公会堂跡 <休憩> ~11:00
- ⑨ 仲ノ瀬橋・偕行社・防空壕跡●
- ⑩ 常盤木学園発祥の地 碑●
- ⑪ こけし塔
- ⑫ 公会堂・煉瓦下水洞窟・定禅寺通のケヤキ
- ⑬ 相馬黒光の生誕地 木町末無
- ⑭ 堀田医院●
- ⑮ 井ヶ田製茶(株)大町本社石蔵●
- ⑯ 仙台市戦災復興記念館展示室
戦前の建物・仙台空襲・復興

★集合

JRあおば通り駅 地下改札前

☆解散

仙台市戦災復興記念館

徒歩 約3.2km

■案内

斎藤広通
(NHKカルチャー「近代建築探訪」講師)

■協力

仙台・空襲研究会